

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2018年6月4日]

5月の農業情報

タイトル キャベツで過去最高の販売金額を達成！

とき 平成30年4月17日(火)

ところ 田原市赤羽根文化ホール(田原市赤羽根町)

主体・対象 JA愛知みなみ常春部会(会員:394名)

内容

JA愛知みなみ常春部会(品目:キャベツ)の平成29年度出荷反省会が行われ、出荷実績が報告された。売り立て販売金額は、過去最高の82億円(前年度対比121%)となった。10kg段ボール箱出荷量は、春夏作(4月~7月)が12.6千t(同143%)で、秋冬作(10月~3月)が35.2千t(同91.5%)であった。

10月中下旬の曇雨天と台風、その後の低温及び干ばつというこれまでに経験したことのない気象のなか、全国的に不作であったにもかかわらず、当部会は高い技術力により秋冬作で前年の91.5%の出荷量が確保された。

卸売会社からは、「価格の高騰は、全体の出荷量が少なかった影響が大きかったことに加え、一定量を必要とする業務需要の影響も大きかった。」、「天候不順のなか、常春部会はしっかり供給責任を果たしてくれた。」と感謝の言葉が述べられた。

農業改良普及課は、今回の経験が今後の天候不順時に活かせるよう、常春部会員やJAと情報共有を図っていく。



あいさつする富田部会長